



前466年4月8日生誕 伽毘羅衛城ですごす  
釈迦29歳で出家 前正覚山で五比丘とともに修行6年  
写真はスジャーターの村(バッカロール村)にあるスジャーターの丘から見た前正覚山。



三寶寺寺報 第一八四号  
二〇〇三年十一月一日発行  
発行人 目崎 薫(三寶寺住職)  
伊勢原市沼目三 十一 二二  
TEL 0463 93 3236  
FAX 0463 93 5452  
購読料 年三〇〇〇円(年・送料込)  
郵便振替口座 一〇一〇〇〇六一〇五八五三一 〒259-1126

O 卍 O R  
E x [

仏陀の教法

仏陀とは「目覚めたるひと」「覚れるひと budh + tar

仏陀は、自らを正覚者として

「宣へ告げ」られ、

また自らを如来と言われた。

如来とは如実 (tatha) の境涯に

到達せるひと (gata)

または

如実の境涯より来現

せるひと (agata)

極楽世界

苦月ニラあり  
自分で作つた苦、悔ひ改たれよ  
世に役立ちたいと云フ高貴の苦

資格取得 人との縁をこころ

共通なるもの 夜は明けぬことほろ

儼じ研え忍ぶ

苦が滌え

何倍も次の世に 希望が

受け継がれ 午えられる

入筆

仏陀は、ヒマラヤ山麓近くに小国を

営んでいた釈迦族のゴータマ王家の太

子に生まれ、幼名を悉達多とよび二十

九歳で出家し、三十五歳で正覚を得

て、自ら仏陀(正覚者)と名乗った。

(印哲 稲津紀三著 p36参照)

三寶寺掲示板 十二月

道を求める

心を起そう

Aspire for the way to enlightenment.